

議員が聞いた！ 今とこれから

一般質問

一般質問とは？

一般質問は、議員個人が市政全般に関わるさまざまなテーマについて市の方針や市長の考え等を問いただす場です。

令和2年6月定例会では10人の議員が一般質問を行いました。
(本文は質問者自身の原稿によるものです。) 質問者(質問順)

質問者
(質問順)

樋口千代子

赤羽 誠治

小澤 彰一

篠原 敏宏

柴田 博

山口 恵子

古畑 秀夫

平間 正治

青柳 充茂

金子 勝寿

質問者のすべての質問事項はホームページで確認できます。



新型コロナウイルス対応型陰圧テント設置



新政会
ひぐちよこ
樋口千代子

その他の
質問事項

- ▼ 新型コロナウイルス感染者のその家族支援対策について
- ▼ 高齢者施設等での新型コロナ集団感染時の対応について

◆ 松本歯科大学医療用緊急エアテント設置

問 松本歯科大学では、5月に学生他病院関係者1146人の抗体検査を実施。結果は全員陰性であった。塩尻・松本における潜在的な感染状況はほとんどないか、極めて低いと考えられることが示された。しかし、このことは松本圏域で発症した方が出た時は感染拡大が起こる可能性が心配される。松本歯科大学では、次の段階として、医療用緊急エアテントを設置し感染状況に沿った対策を取っていくとのことであるが、エアテントの事業開始と陰圧テントでのトリアージの内容は。

答 松本歯科大学病院では、6月5日に設置し、院内感染を予防することを目的に、外来患者をはじめ、全ての来院者の検温や体温チェックなどを行う。

いわゆる新型コロナウイルス

イルス発熱外来という形態ではないと思われる。

問 市内において、医師が必要と認められた方の検査体制が整うことが出来れば市民の不安解消につながる。松本歯科大学病院に発熱外来をやっていただけのように働きかけをお願いしたい。

答 松本歯科大学病院に新型コロナウイルス感染症専門の発熱外来が設置されることになれば市にとっても有益なことである。松本歯科大学とは包括連携協定を結んでいる松本歯科大学の取組みを注視しながら新型コロナウイルス対策についても一層連携を深めていく。
(健康づくり課)



市内医療機関に設置されたエアテント